

第六回全國幼稚園關係者大會記

第六回全國幼稚園關係者大會は三月二日三日の兩日に互り大阪市保育會主催の下に同市國民會館に於て開催せられた。

本會は昨年十一月を期して開催せらるべく總ての計畫が進められて居たのであるが同年九月二十一日突如として關西地方を襲つた颱風は大阪市の學校幼稚園に甚大な損害を與へて去つた。ために市當局及校園職員はこれの復興に夙夜奮闘を續けねばならなかつた。それが遂に本年に延期された所以である。以下大會の模様を簡單に述べるこゝしやう。

この日本大會に参加するもの全國三府三十五縣、遠く滿洲國奉天を加へ實に千四百三十餘名、會場國民會館は補助席を設けて尙足らざるの状態で大阪市教育界未曾有の盛會であつた。

第一日

定刻午前十時振鈴は開會を傳へ、先づ大阪市保育會副會

長岡島篤郎氏開會の辭を述べ、遙拜、國旗に敬禮、國歌合唱の後大會副會長瀧山大阪市助役教育勅語を奉讀し續いて主催者として挨拶を述べれば文部大臣、大阪府知事、大阪市長の各祝辭代讀あり次いで各地よりの祝電披露あり、最後に文部參與官山榊儀重氏よりの長文の激勵電報に感銘を深からしめた。

かくて議長選舉の結果滿場一致の推舉により大會副會長瀧山良一氏議長席に就く。次いで名古屋市保育會代表者より昭和六年同市に於て開催せられた第五回全國幼稚園關係者大會の經過について、神戸市保育會代表者よりは昭和八年十一月神戸市に於ける關西聯合保育會の經過について各報告あり、議事に入る。

○文部省諮問案

「幼児ノ情操陶冶ニ關シ保育上特ニ留意スベキ點如何」議事係より文部省關係者の出席なきため説明質問を省略する旨の報告あつて直ちに意見發表に移る。

先づ岡山市内山下幼稚園高原園長「日本民族傳統的の國民的情操の涵養」なる點につき日本古來の美風良俗を擧げて日本精神を強調すれば神戸愛兒園望月園長は幼兒の健康と環境の害を女史三十年の體驗を以て語り、東京市阿佐ヶ

谷幼稚園高崎園長、京都翔鸞幼稚園岡本保姆、堺市花田口幼稚園ゼ、セツール園長各廣汎なる意見をよく要點をあげて自己の所論を述べ委員附託の動議を以てこゝに前記高崎園長外二十四名の委員附託となり直ちに委員會を開く。時に十一時三十分、議長休憩を告げてこの間關西聯合保育會の保育功勞者の表彰式に入る。

來賓及全會員そのまゝの參列を得て光榮に輝く沼波護女史外八十二氏に對する表彰式は先づ瀧山大會副會長より、名古屋市、京都市、神戸市、吉備、堺市、大阪市の順序に各代表者に對し夫々表彰狀記念品の授與に始まり同副會長、被表彰者の功勞を名譽を讚美すれば之れに答へて望月クニ女史感激と興奮を以て謝辭を述べ全會員より祝福の拍手を浴びてこの式を終つた。因にこれは前の關西聯合保育會に於て決定せられたもので二十五年以上幼兒教育に従事

せられた方々を表彰せられたものである。

午後一時、議長代理副會長岡篤郎氏議長席につき順序により大阪市保育會提出の建議案を上程する。

○建議案

保姆ノ資格向上並ニ待遇改善ニ關シ左記事項ヲ其筋ニ建議スルコト

一、幼稚園保姆ノ教養程度ヲ小學校本科正教員ト同等以上タラシムルコト

二、幼稚園長及保姆ヲ視學等ニ任用スルノ途ヲ開クコト

三、幼稚園長保姆ノ若干數ヲ奏任待遇トナス途ヲ開クコト

四、幼稚園保姆ノ月俸額ヲ小學校本科正教員ニ準ゼシムルコト

五、幼稚園長及保姆ニ對シ年功加俸ヲ給スルコト

本案は年々是等の會に提出可決せられたものである。今回も慣例によつて主催地保育會より提出せられたわけである旨の説明あつて賛成を求むれば神戸市末正幼稚園長一昨

年關西聯合保育會に於て本案の満場一致の可決を見たる結果建議の經過につき逐一報告する所あり。即決可決を求むれば満場拍手してこゝに本建議案は満場一致可決なる。

次に名古屋市保育會提出協議題に移る。

○協議題

「幼児ニ國民精神ヲ涵養セシムベキ適切ナル方法如何」

名古屋市保育會より提出理由につき詳細に説明せらるゝ處あり、安井末正幼稚園長再び立つて同園經營の體驗を述べて保姆の自覺向上を促し京都市生祥幼稚園江川保姆亦保育者自身の自覺を求め或は家庭教育を説き或は自然的環境の利用を力説し會員一同多大の期待を以て臨まれたこの協議題に對しては時間の關係上京都市日彰幼稚園土坂園長の意見發表を最後として打切られ次の談話題に入る。

○「都市幼稚園ニ於テ幼児ノ健康増進上效果大ナリト認メラレタル施設事項ニツキテ承リタシ」

吉備保育會提出

吉備保育會代表者より問題の説明あり、名古屋市立第三幼稚園外三幼稚園より各體育衛生の諸施設、給食の狀況苦

心談等詳細なる發表あり會員の得らるゝ處尠くなかつたに確信する。

以上で大會第一日の行事を滞り無く完了し議長本日の議事終了を告げて、午後二時三十分前後三時間に及ぶ緊張から開放されたのである。

かくて加々美大阪市長上京中につき代理齋藤委員長より觀劇御招待につき一場の挨拶を述べ會員竝に來賓役員一同大阪歌舞伎座に曾我廼家五郎劇の觀劇に向つた。絢爛豪華の舞臺は日本精神を強調して「國の御旗」に幕を開けて涙を笑の夕は恍惚として更け、午後十一時に垂する頃忘れ得ぬ印象の第一日をこゝに終つた。

第二日

午前九時振鈴さきにも開會。

文部省諮問案に對し答申案の報告が委員長東京市阿佐谷幼稚園長よりあり。しかるに該答申案に「敬神」の二字缺如たりて議場一時に活氣を呈し意見百出。長時間に亘り審議せられ、結局「敬神」の二字を本文に挿入し圓滿解決をみた。これ全く本大會に對しての眞剣なる熱意のあらはれ

力強く思つた。

○次は談話題について、

最近流行ノジヤズ竝ニ俗語ノ幼児生活ニ及ボセル影響

トコレガ對策ニツキ承リタシ 堺市保育會提出

提出方よりの説明あり。

吉備、名古屋、神戸の各保育會より意見發表あり。中にも父性の教育を絶叫された事は大多數が女子の團體にて共鳴者多く大々的拍手。大會中の傑作だつた。

○本日の議事日程終り研究發表に移る。

保育誘導具の新考案に付て 京都市保育會

我が園食事施設について 神戸市保育會

保育の指導原理 東京市阿佐谷幼稚園

紙製作について 静岡市櫻花幼稚園

幼稚園指導遊戯細目 大阪市保育會

以上の各保育會より要領を得たる有益なる研究發表あり

益する處多かつた。

休憩の後三田谷博士の講演に入る。

演題「幼児養護」

近時我が醫學の研究は體質の不良なるものに對し、これを如何にすれば改善し得るかといふ所まで進んで來てる。

其の體質の改善は即ち其の體質をよく知るにあり、保育者がその子供の本當の體質をよく知る事が最も大切である。如何にしてこれを知るか、知つてこれを如何なる方法で改善するかにつき圖解し實物につき數時間に亘り懇切なる講演があつた。

同博士多年の研究にまつ發表の事にて一言一句尊い經驗から肺腑をついて出る熱辯に一同は多大の感銘を與へられ拍手裡に降壇せられた。

豫定の行程を過ぎ議事係より閉會を告げられ議長によつて挨拶あり。實に本會は何物もすべてを超越した極く靜かな一面極めて力強い歩みを辿つてきた事は他に見られないうるはしい會合であつた。大に將來に效果あり尚ほ且つ有意義なる會議であつたに信じ、よろこびにたえない旨の辭あり。

終るや直ちに京都保育會よりの緊急動議あり故關市長、

生田教育部長の靈に約三十秒の黙禱を捧げた。

次に仙臺保育會より一同會員を代表して叮嚀なる主催者側への謝辭あり。尙議長より次回主催地は、昭和十二年度仙臺市に於て同十五年度は東京市に於て開かるゝ由報告あり。午後〇時二十分盛會裡に解散した。

閉會後一同大毎、大朝兩新聞社、動物園、大阪城、中央市場等の自由見學があつた。

追而本大會詳細なる記録は、大阪市保育會よりバンフレットとして刊行の筈。

(以上)

六七頁より

ら間もなく、それはそれは豪い賢い人が生れて、私達に大變有難い發明をして下さつたのです。それは豚だまか、お魚だまか、お肉を焼くのに、なにも態々お家迄焼かなくとも、金串しだまか、肉焙りまか、大變便利な道具がこさへられるさいふ、この大發明をして下さいました。お蔭でそれからさいふものは、私達は一度一度お家を焼がなくとも、あの美味しいお魚だまか、お肉だまかを煮たり、焼いたり、美味しくお料理をしていたゞけるやうになりましたトサ。

さわやかな五月の風に、セルの肌ざわりも新鮮なこのごろ皆機身も心もかるくと子供達との毎日をお過しの事と思ひます。

四月に迎へたこども達も一日毎に、こちらのものになりませう、また、小さい乍らに先輩らしくふるまふことと達は、ますます、つゝ込んでみて行けさうになりませう。本とうに力一ぱいにやらすにゐられない五月です。

*

*

*

さきに好評いただきました童話に次いで童謡を募集中でございます。お互に一つ勉強してぜひ、少くとも一篇は応募いたさうではございませんか。

(編輯部)